

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は縦書きにする。

質問番号 051 015	地図番号 038	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> (B 除いた共通語) <input type="checkbox"/> (C 除いた特殊語)	ページ
項目名 ウスイ			(/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0747.70.	amai 〈ㇿ〉	usui
0779.03.	amai 〈ㇿ〉	joamai
0990.97	amai 〈越中の人はいsomunai〉	
1719.17.	ミスアサイ 〈ミスアサイの方が程度が強 アマイ u, また.味を見る時には アマイを使う。〉	
1736.84	アコ〈子〉	ウスイ
1739.85	mizukusai 〈ㇿ〉	amai
1744.60.	ショナイ 〈ウスイとは全然言わぬ〉 〈アマイとは子供達が言う〉	

1998.13. midzukusai (dzumはzu?)

usui

日本語語地図資料用紙 注記一覧

9-16

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
051	038		
項目名			
ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1747.04	アマイ } 両方. 同じように多く使う. ウスイ }	
1761.74	アマイ. 〈ウスイとは言わない〉	
1763.60	アマツタルイ 〈アマイとは言わない〉	
1786.13	アマイ 〈最近使う〉	ウスイ
1848.24	usui 〈上品〉	amai
	mizukusai 〈ほんとにすゝめ時〉	usui
1854.24	amai 〈多?〉	usui
1863.48	ミスクサイ 〈稀に〉	アマイ
1942.03	amai amai 〈多く使う〉	usui

3699.55 アミエ, [ミエ]は[ミ]の口のゆるみで[メ]をいった際の音。

3715.59 ama:

3744.18 アマイ. これは「イ」ときこえた。

3761.74 āmae, AMAIに入れる。

3762.42 āmae (ホツゴアマイ)

3784.87 *アマイ

4653.47 mizukusai, mizukusai を en

注記の<> (ame: 秘密にする。(答えた))

4658.42 ama ue:

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (3)
051	038		
項目名			
ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2783.73	ame. <普通>	amadarekuse'
3736.58.	アマイ <古>	マスウ
3757.59	アマイ <古>	アマイ
4589.83	amai <希>	Jomunai
4618.87	amal <上>	ame
4619.98.	ame (工)	
4629.43	amal <改まった時>	ame
4647.87	アマイ (あまごいの言化) アマイが 9 は完了. 過去形	
4665.87	amae <家族などに対して用いる>	
	usue <上> <おその人に対して用いる。>	

4667.76 a:moe

4685.88 (?)sopegane:

4694.95 amae (両方を用いる.用語上意味上の差はわかる.)

日本語地図資料用紙 注記一覧

9-18

ussue

4695.19 うすい usui, i:iに近う音

A・B・Cごとに別紙を使用する。

4706.53 amae. [ameæ]

その中での情報は地点番号順に並べる。

4711.41 [amei]

注記の<>()は厳密にする。

4716.20 *ameæ

質問番号 051	地図番号 038	(A) 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(P)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	改まった用い方。>	
4666.51	Jo:amal <希>	Jo:amada
4685.28	usui <新>	ame:
4685.72	usui <新>	amae
4687.07	usui <希.新>	
4713.60	usue <希>	amae
4714.68	amae (そのさうな発音では ame: となっている。)	
4722.40	sioamal <amalとは言わない>	
4725.68	iüsüe <古>	amae

4735.37 amae (オエと同じ言ッテオエス子)
 4753.52 ame: ("amakoe"はこの場合には使わズ)
 5499.98 ミスツサイ (最近入った用語で、老人、大人は、あまり用いヌ。
 日本言語地図資料用紙 注記一覽

ワルイ

9-19

イキ ~~5538.33~~ ussui (オエも使ハ、味のオエサム
 ▶ A・[B]・[C] amai (紙、袋、時)

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

資料番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (5)
051	038		
項目名			
ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4726.80	ame: (共)	amakæ:
4731.42	jïsoamae <普通> jïoamae <上>	soamae
4741.44	シショアマエ、最初のシは無声化 シショはシオ(塩)のこと	スオアマエ
5499.98	ミスツサイ。…これは、最近入った用語 で、老人、大人は、あまり用 いヌ。	ワルイ
5517.57	sononai <共>	
5537.99	ussui <新>	sonnai

5555.09 amai <味を十分で楽しむ>
 5558.33 Jomunai, おうに近イオ.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は發音にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5538.63	Jionnai はじめにオアマイと言ったが、 訂正した。	
5549.32	usui <新>	Jomunai
5558.67	Jomunai <新>	amai
5575.00	tjo:münai ... 子供の頃使用。	üsüü
5575.93	usui (共?) Jomünai <朱希>	
5579.42	amai <上にシオはつけず>のじ	
5588.56	amal 上か惶先	
	üsüü	

5603.88. amai
5611.81 amai

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> (B 除いた共通語) <input type="radio"/> (C 除いた特殊語)	ページ
項目名 ウスイ			(7)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5597.78	シフアマイ <アマイという語は、砂糖の味をとくには、使うが、塩の味が足りない場合には使わない。>	
5599.41	アマイ <おすまじの時に使う。>	ミスツホイ
5611.74	usui (上)	Jo amada
5615.28	ame: <共.上>	usue
5615.74	amae (usueをろく用い、amaeはusue やや改まった場合に用いると言い、又両方同じ様に用いる)	

5625.32. アマエ, ショオカ「アマエ」とう。
 5625.91 Jo: ga amae, [amae]

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	とも言った。))	
5624.05	dokke najida (塩の味のみならず、 一般に味のうまい意味の語 らしい。)	amae
5635.48	アエ <多.古>	アマイ
5635.65	ウスイ (共)	
5636.74	アエ	
5643.33	amai <共>	ame:
5648.13	ame: <古い感じ> usui <今ではこの方が多かつた>	

5663.01 !Jo:amae <塩が甘u!>

amae

日本言語地図資料用紙 注記一覧

9-23

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5655.57	ウスイ (共)	
5656.62	アマイ <多>	ウスイ
5657.73	アマイ (共)	
5657.78	アマイ <ウマノヨオハツノミタイタ>	
5666.18	アマイ (共) アメイ <共>	
5667.24	アマイ [!ゴセノヨソノアツ]	
5670.47	Jo amai <稀>	amai
5672.67	amai <新>	amæ:
5672.75	usui <多>	amai

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 838	(A) 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ
項目名 ウスイ			(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5676.84	ウスイ (アマイとは言わぬと自分で 断れた。)	
5677.14	amai 念をおして確かめた。	
5678.59	amai ㇿ	usui
5679.86	amazoppae (荒)amae üsiüe	
5682.37	amai 〈希〉	usui
5686.15	amai 〈ㇿ〉	usüi
5686.67	ウスイ〈普通〉〈これが一番ㇿいとㇿ〉	アマイ
5687.32	アマイ〈普〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() () は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(11)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	ウスイ<余り聞かまひ>(オ三者の質問によつての答へ) シタジカキカナイ	
5689.98	usui (希)	amai
5690.96	midzukusai <amai (やまひ)>	
5692.53	amai <度合がたりまひから!>	
5694.79	アマイ<新>	ウスイ
5695.47	usui (昔)	
	amai (今)	
5697.24	アマイ <アエと言化らまひとい>と。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		(B 除いた共通語)	(12)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5699.25	usui, 「ウスイ」は味のきいていまい時 に使う。だから砂糖の味にも 使う。	ame:
5782.94	ame: 〈おっゆにって〉 usüi 〈味をい〉	
5790.79	usui 〈ame:とも言う〉	
5791.23	usui 「ウスイ」は味のきいていまい時に 使う。だから砂糖の味も。 「ウスイ」と言う。	ame:
5793.74	usuzoppai 〈ツツ〉	usui

6424.20 amai (iはeに近う)

Jiokegasenna:

日本語語地図資料用紙 注記一覧 9-27

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記 ページ
項目名 ウライ		〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (13)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6402.53	アマイ〔アミヤと発音〕	
6407.28	ウライ〈希〉	ミスクセアア
6413.10	amja〈古〉	amai
6413.76	ウガアミヤ ウ	ウガアマエ 塩が甘い意
6415.23	amja: 〈古〉 (Jiokeganai) amai (amja: 〈古〉)	
6428.76	アマアア〈上〉	ミスクセアア
6437.07	ミスクサイ〈希〉	アマイ
6437.23	アマイ〈普〉	ミスクサイ
6438.33	ミスクホイ〈希〉	ミスクサイ

6452.98, <ミズクサイ>
 6466.01 ?アマエエ
 6466.36. *amae:
 6466.41 #? amae:
 ▶ A, (B), (C) ごとに別紙を使用する。
 6470.59 アマイ
その中で情報は地点番号順に並べる。
 6471.26 アマイ
 6473.65 > (ミズクサイ (強い))

アマアにちか
 アマイにちか
 アマイ

アマア
 ミズクサイエ

9-28

日本言語地図資料用紙 注記一覧

資料番号	地図番号	○ 普通注記 ○ B 除いた共通語 ○ C 除いた特殊語	ページ (14)
051	038.		
項目名			
ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6439.01	アマイ<共新><アマイにニ義あり、砂糖味が勝、てゐる時と、ミズクサイつまり塩味も何も足らぬ時と>	ミズクサイ
6448.61	ミズクサイ、<一度のすきなのを言う>	アマイ
6457.51	amai mizukusai <amai よりも薄い>	
6458.26	アマイ <上>	ミズクサイ
6467.23	amai ① amatarui	
6469.19	アマイ <新・希>	ミズクサイ
6475.61	mizukusai 多く言う	amai

6482.75 amai <amaino: amai といふ。>
 6486.07 ミズクサイ, ミコシユ. ミミズクサイ 等.
 6500.83 ミズクサイ [sa:]

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	○ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
051	038.		
項目名			
アマイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6476.92	ミズクサイ (この方が多く使われるようである。)	アマイ
6485.14	アマイ <主として塩気が足りぬ場合。>	
6485.82	<古> ミズクサイ <新> アマイ	
6500.22	ミズクサエ工 <やや新しい感じだが、前者よりも多し。>	アマエ工, アマイ ミズクサイ
6500.88	amai <希>	mizukusai
6504.99	midzüküszu, midzüc, 左が優先	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は縦書きにする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (16)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6506.55.	〈共〉ウスイ	ミスクサイ
6511.85	amai 〈希〉	mizukusai
6513.51	jiotaran, ウスイ. アライは言わない	
6521.03	ミスイ (新)	ミスクサイ
6522.37	アライ 〈やや古〉	ミスクサイ
6526.04	ミスイ 〈稀〉	ミスクサイ
6529.88.	mizuppoi 〈amai とは言わない〉 usui 〈稀は mizuppoi と言うのが多いと思う。しかし、時々によつては usui とも言う。別	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038.	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	に区別はなし〉	
6531.53	ウスイ〈上〉	ミズクサイ
6535.90	usui 〈上〉	mizukusai
6536.68	usui 〈味噌汁、すゝものなどには midzukusai, usuiを用い、煮物に はmidzukusaiを 用いる。〉	
6537.06	mizukusai: 〈他〉	usy:
6539.78.	! hamayatooi 〈エ.古〉 ame:	
6541.27	ミズクサイ〔アサイ〕	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(18)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6544.26	mizukusai <昔> usui <今>	
6544.69*	mizukusai (はじめ usui と答えた)	
6545.64	mi ^d zukusa'i <つけもの、塩もの、 魚類については、ji'o'a- ma'i と言う。>	
6547.09	usuī <濃く含むと言う意味で、甘 あときにも同じように使う。> (尚、調査者の amai とは言いません 人かという問にも no と答えた)	Siyoakiitenai

6549.60. *amai

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6553.83	mizukusai (汁けのある料理の時は「ミズクサイ」を、普通の料理の時は「ウスイ」を用いる。しかし「ウスイ」は双方にも用いる。)	
	usui	
6554.08	ウスイ 〈22〉	ミズクサイ
6554.45	usui 〈22〉	midzukusai
6565.17	amai 〈こねたけでは sato:amai と区別できずから、特に sioamai と言うこともある。〉	
	sioamai	

6569.12 amai, tji:to amai 又ととう。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6567.79	mizukusai <古>	amai
6573.71	midzukusai <中> usui <少>	
6575.40	ji'ouamai <上> [mizukusai] ([] はこの開きのみ)	
6576.56	amai midzukusai は全く味が足 midzukusai (1文. amai と程度が異なる)	
6577.77/	usui, <(?) misousui と、ミソが 入ってない時でもいう場合が ある。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] () は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6587.36	ミスクサイ <強調するときに用う>	ウスイ
6587.52	ミスクサイ <単にウスイという人もある>	
6587.68	ミスクサイ <少>	ウスイ
6582.48	midzukusai... 甚だしく味が足りな う場合を言う。	usui
6583.93	mirukuja: <古い人>	midzukuja:
6584.90	awai <昔>	usui
		mi ^d zucusai
6591.02	ウスイ (ミスクサイ, マタイとも言う)	
6592.35	mizucusai <多>	usui

6603.82. ナルイ (ルの子音は人)

▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (22)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6593.98.	awa: (「アワ」(塩漬)の意である)	
6594.19	šio amai <右>	mizukusa'i
6600.53	midzukurai <若い人の中は usui という者もある。>	
6600.97.	amai <若い衆は usui.>	
6605.37	アライ <席>	ウスイ
6607.03.	usui <[aziya ~]と使う, amai [šioya ~]と使う。> ([usui]のみをとるべきか?) 地図上には併用と記してある。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は脱密にする。

質問番号 057	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6607.84	usui 〈汁交とは usui, 沢庵交と amai の塩気のたり交いは amai〉	
6615.02	アマイ〈新〉	ウスイ
6618.46	(古) ウスイ	アメイ
6623.28	ウスイ〈共〉	アマイ
6623.53	usui 〈希〉	amai
6627.12	mizuppoi①(①は「水分が多い」という -ame: …② 点に注目した言ひ方, ②は「塩味の程度が ゆるい」という点に注目	

6639.79 usji: , Sは口を非常に横に広げらる。
 6649.55 * amadari:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (29)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	した言い方であらう。)	
6631.60	usui 上.	amai
6634.07	usui 希.	amai
6634.32	usui 希	amai
6642.33	amai 少.	usui
6643.16	amai 上	usui
6643.72	usui 上.	amai
6645.07	usui 希.	amai
6645.62	usui <新>	amae
6650.12	usui 希	amai

6700.25 ame', eはヤ平口
7229.50 *sabinaka

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 味がうすい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6655.87	mizui'pe: < 希 >	ame:
6655.97	usui , amaiとは言わぬ	
6697.59	madzui < 古 >	amai
6698.20	mad ^z ui < 古 >	amai
6710.70	usui < 普 > ... USUU に入れ子。	usui
6711.60.	ame' < 「薄い」は言わぬ。よほど 上品な家庭ではいなかもしぬ 女。 >	
6721.31	usuit? ... usui: とす。	
7229.75.	amaka (sabinaka は使わぬ)	

7238.12. si^wonnaka (味が軽く肉まじりぬ)

amaka

日本語地図資料用紙 注記一覧

9-40

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 838	A 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7238.82	amaka <sabinakaというとも田 平町(対岸)では聞くと がある。>	
7239.82	sabinaka <塩味がたりなくておい amaka しきなを。sabo:zu- nogota:とも言う。>	
7239.85	アマカ。 <とちらも使う。サビナカの方 サビナカ 味のたりな具合が強い。>	
7248.64	amaka <sabinakaは塩味甘味 amaka sabinaka とともに足りな感じの時。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
項目名 うすい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7259.22	sabunaka 〈多〉〈時に田舎に多〉	amaka
7266.60	amaka (sabunakaは使わぬ)	
7268.87	samunaka 〈多〉	sabunaka
7279.93	sabunaka (塩味をけでなく、甘味も足りぬ場合ではあつかひ反問に對しても、やはり、塩味不足の意をと言ふ。)	usuka. siwo amaka
7289.31	sabinaka … たしが入、ていふと	amaka であつかふ。
7303.17	siodaran lusmi.amai と	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 .051	地・国番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 うすい		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	とは言わぬ』と答う	
7303.29	usui < (siokegatarinai) ad うに言。 >	
7312.11.	fu: tara amai (うす馬鹿の意に も使う)	
7320.59	amaka (味にも言う)	
7325.57	amai < 上 >	ama:
7329.39	amai < amo: te のよりにも言う >	
7330.31	うスカ < みぎ計なとりのうすいのはニ サヒカ。 ヲうスカ。 サヒカは味	アマカ.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
項目名 721			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	の足りない時用いるので: 甘味の足 りないでも、サビナカという。>	
7332.97	amai (うまいなし)	
7340.27	sabinaka <塩気がたてまく。味 が全体として足りない時に使う>	siwonamaka
7340.50.	u:sabika <程度のみとしい時>	sabinaka
7341.47	ウスアマカ。 <052と区別しようとする は、これをを使う。>	アマカ
7341.51	usappju:ka [これは人の性質に つても使う語で: 軽薄な	Jioamaka

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語]	ページ (30)
項目名 ウスイ		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	と <u>う</u> 程度の意、sabinakaは使わ <u>な</u> い。]	
7343.76	amai (ame:か、他の形容詞ai) e:がある。)	
7350.44	sabinaka <塩 ^は す ^な い ^け で ^な い<味 不足の場合。>	siwonnaka
7350.96	šio amaka <上>	sabunaka
7351.06	amaka (汁 ^あ い ^す こと)	
7352.61	シオケケニヤP <塩に ^は 限らず、す ^な い 足りす ^な い ^け 足り ^な い ^け 時 ^に に ^い う ^語 。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ (31)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	アマカ, ウスカは. 用 _ウ 支 _ウ .	
7353.03	シオン amaka, みその場合をら mison usyuka	
7361.17	アウハイカ (?古)	[アマカ]
7363.85	アマカ<上>	アマチャ アツミヤ
7364.34	アマカ<新>	
	シオンアマカ<新>	アメエ.
7373.56	アメエア.<優. 古来の言 _ウ 方>	アマカ
7374.15	アマカ<新>	アミエア

7375.96 amë: ...説明書参照

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

頁 問 番 号 057	地 図 番 号 038	① 普通注記	ページ
項 目 名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(32)

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7374.75	ウスカ 希.	アマカ, アマカ.
7375.71	u:sabina <水臭いような場合に 使う.> <uji: - 物の厚さにつ て言う場合に使う.>	
7376.62	uswi: [uji:]とは少し違う. [usi:]とも違う. 2/3分. [uswi:]で-あろうと思う.	
7382.58	アマカ [ウサアブカ] (うさあまか- ウスカ の音)	

7385.61 amē: ē... 説明書参照

uʃi:

日本語地図資料用紙 注記一覧

9-47

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7383.98	アミヤア <古いことはて、今もゆかに價勢だ>	アマカ, アマイ
7385.84	uʃi: ([ʃi] は存しない)	
7386.55	mizukuse: <水>	uʃi:
7386.56	amwe: ~ ame:	
	(初めに [amwe:] と言ひ、もう一度、言わせると、今度は [ame:] であった。w がわたりに入る発音。(豊田方言の特徴で、本来の方言音である。) は、都会生活のこの	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	老人の口からはほとんど、 <u>ウスイ</u> でいうようである。	
7395.09	usu: 〈多く使う〉 ame: (甘味の時だけであく、塩味の不足している時にも言う。これは県内あちこちに聞かれる。)	
	mizukuse: 〈使用度は低い〉	
7395.2f	usu: ui〉 u: である	
7395.63	usu: (usu: はこの場合、終止 2 me: 形。この地方では、ウイ(

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(35)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	ui) の連母音は u: となる。「寒い」 は samu: 「古い」は <u>uru:</u>	
7402.47	mizukusai (amai とも言うが amai mizukusai の方が 多くいふと思ふと言ふこと)	
7403.86	amai (<usui toju: ⁿ dejo: gana: > と u: 支から、答 える。)	
7406.53	<古> mizukujai	mizukusai
7414.87	usui <アマイという人があるという>	

7503.11 mizukusae ([ai]は[ae]であつた)
 7504.27 midzukusai, midzu~miðu
 7523.05 ミズクサイ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	(36)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7421.38	[amai] (協力者が言ったのを承 認した。)	usui
7421.62	amai 新	usui
7440.72	usui <新>	mizukusai
7501.72	ミスクサイ <程度のひとひの場合 に言い>	ウスイ
7503.48	mizukusa: <古>	mizukusai
7511.93	ミスクサイ <古>	ウスイ
7522.48	ミスクサイ <古>	ウスイ
7523.74	awai <古>	midzukusai midzu~miðu

8304.66 * usi:

8306.42 ame: (ame: と聞えるが、聞き直すと ame: と聞く。
ame: を採る。)

9-51

日本語地図資料用紙 注記一覧

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の< >〔 〕は敬密にする。

質問番号 051	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ウスイ		[B 除いた共通語]	(37)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7533.11	ミスクサイ <カ>	ウスイ
8301.76	シオンアマカ <アマカとは言わぬ>	
8302.19	ウシイ <希>	ウスカ
8303.47	ウスカ. [アマカ・ウスカ]	
8303.84	アマカ <希>	シオアマカ
8305.76	mizukuswe: (東京語の Cuik u swi: 文法は Cu-VV か 対応するところが多)	
8311.41	mitsukusaka <希>	amaka
8313.88	ame (Siogakikan/とうとうとある)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 057	地図番号 038	① 普通注記	ページ
項目名 ア21		[B 除いた共通語]	(38)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8331.12	amaka 〈多〉	usyuka
8351.41	amaka 〈上品〉	usyuka
8372.47	usyuka 〈希〉	ame
0228.96	a:ka 〈amaka の変化〉	
0275.97	amaharu 〈amaharu という人も	
0294.66	amasu あり。〉	
0294.66	amasu 〈amasaru という人もあり〉	
0294.93	amasaru, amasa ても終止する	
1167.07	2重 asan (老人が用い、若者は	2hasan
	使わなう。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (39)
項目名 ウスイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	<p>〈中央の影響で中々〉haの変化が 進みつつあるようだ。 研究室注: 調査員は、被調査者個 人の言語を調べてきたので、こ ういう注にきた。ただし、被調査者 は老人に属するから両方使うし。 cf. 004の注。</p>	
1213.76	amasaji, amasaで終るとも 多し。	
1231.88	ama:sen (甘い意味にも使う)	hapa:sen

1271.05. Iapʔasan, ʔ=!

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記 [B 除いた共通語]	ページ
項目名 ウスイ		[C 除いた特殊語]	(40)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1241.05.	amafen <ㄱ>	aφafen
1241.96	ap'asan <ㄱ>	ap'ahan amasan
1242.00.	Iamasan <ㄱ>	Iap'asan
1250.59	Iamasan <希>	Iaφasan
1251.73.	Iaφasan (この意にIamasan とは言わぬ。)	
1251.98	aφasan <最近になって用ゐる>	amasan
1260.87	Iamasan <ㄱ>	Iaφasan
2141.61	ama (語幹で終止に用ゐる。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 (味か) ウスイ		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0896.22	ウスイ [子]	アマイ
2803.22	シオアジタイ	アマイ
3782.12	Jokkæ·tarinæ	amæ
4687.01	Jokarɔ:næ	usurɪ <希.新>
4694.26	Jo:kegataran	amæ
4695.2/	Joppe:gataranæ:	amal
4716.20	amakoe (強い甘味の場合に使う語) *amæ	*amæ
4732.18	amæ	*amæ:
476.2.77	amæ:	*amæ
4763.11	siokengatarinæ(:)	amæ(:)

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

頁 間 番 号 057	地 図 番 号 038	A 普通注記	ページ
項 目 名 (味が)ウスイ		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5499.98	ワルイ、	最近入った用語で、老人、大人 はあまり用いえない。
5517.57	Kudari ja	Jomonai 〈共〉
5567.46	シヲケカアマイ〈J〉	シヨアマイ、アマイ、
5611.39	Sioadzigamsuɛ	amae
5667.77	Siokegatanne:	ame:
5677.60	シオケカタリナイ	アマイ
5687.32	シヲジカキカナイ	アマイ〈普通〉 ウスイ〈余り使かない〉 (オミ者の質問)による答

③ 未入る
 5628.23
 5836.74
 5642.67

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 (味が)うすい		[B] 除いた共通語	(3)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5628, 23	Joppakunεε<古>	ameεε
5636, 74	ゴゼノションバンノヨオダ <コエオダスヒトワシオケノアルノオダ バナイカラ.ショオバンモウスイ.>	PXI ウスイ, シオケガウスイ#11=出た
564267	Jo:naamaε tadonke nafi da (北信では、その物の 味のほやけている場合に時として 使う。梨、りんごなどには、対しても。)	amaε donkenafi da

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 (味が) ウスイ		<input checked="" type="checkbox"/> (B) 除いた共通語	<input checked="" type="checkbox"/> (4)
		<input checked="" type="checkbox"/> (C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5688,07	アマスキル (集菟) することばの趣旨から はずれるかも知れないが、コレ アマジオダヨ、コミソシルワアマスキ ルというように使うと言う。従って アマイを決めてよいように思う。し かし、砂糖の味と混同するのを 恐れてか、アマイとは答えまい。	アマジオ
5688,37	シオケカタリナイ	シオケカウスイ
6457,18	モノタラフ (別の表現法をるべし。)	ミズクサイ
6466,36	ミズクサエ <普>	*amæ:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 (味加)ウスイ		(B) 除いた共通語	(45)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6474.03	アマア	アXi, ミズクサア
6485.14	[ミズクサイ] <塩気だけでなく、味付けが不足している場合に使う。ミズクサイノオ、ダシガテトランノジャというような言い方。>	アマイ <主として塩気が足りない場合。>
6549.60	usui	*amai
6559.67	amai <他> <同じニ川でも [amai] と言う人もある。> [私は usui, amai 両方とも普通に使う。]	usui

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ (#) 6
項目名 (味が)うすい		[B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6572,22	アジワルイ	ミズクサイ
6575,17	キイトラン	アマイ, ミズクサイ
6649,55	dari:	* amadari:
6710,55	ame:	amai, usui
7229,50	sjio amaka	* sabinaka
7239,82	sabo: zu nogota:	sabinaka, amaka <塩味がたり まて, おいしくさのを言え>
7258,89	samunaka	* sabunaka
7352,61	シオケンタラン	シオケムニャア <塩に限

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 051	地図番号 038	A 普通注記	ページ
項目名 うすい		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた共通語	(7)
		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		らす, すべて足りすまお足り ない時に言う語。アマカ, ウスカ, 用いすい。
7366.91	uswi:	usi:
7373.92	[ウスカ]	アマカ
7393.62	シオノウスカ	ウスカ
8303.47	シオケンタラン	(シオノ)ウスカ, [アマカ・ウスカ]
8304.66	usui〈共〉	*usji:
8325.56	siokega taran〈普通〉	usji:
8343.97	ame〈新〉	amai, amaka

